

項目	評価	取組状況
<b>施策6 安全・安心な千葉にします - 防災・防犯ネットワークづくり</b>		
災害に強い街づくりを進めます。		
41 ・道路・橋・水道・電気・ガスなどのライフラインや、危険物を扱う工場・事業所・学校などの公共施設の、耐震性の強化を促進します。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の緊急輸送道路を中心に、橋梁の耐震化を進めるとともに、落石や崩落等の恐れのある箇所について防災施設の整備を進めました。</li> <li>・県立学校施設については、18年度策定された県有建築物の耐震化整備プログラムに基づき整備を実施しました。小中学校については研修会を実施し耐震化の推進について働きかけを行いました。</li> <li>・鉄道事業者が行う耐震補強工事に対し補助を行いました。</li> <li>・水道施設の計画的な施設耐震強化を実施し、耐震化率の向上に努めました。</li> </ul>
42 ・地域住民・企業・NPO、市町村が連携して、人々の絆を深め「災害に強いコミュニティー」を育てることにより、初動態勢を万全なものとして被害を最小限にとどめます。さらに常日頃から関係各機関の連携を密にし、早急に復興できる体制づくりを進めます。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の組織率の向上、自主防災組織未設置市町村の解消に努めましたが、現在5団体（H20.10月末）が未設置です。</li> <li>・災害対策コーディネーターの養成講座を開催し、受講終了者を県等の災害対策コーディネーターとして登録しました。</li> <li>・関係各機関との連携強化のため、危機管理連絡会議の開催、危機管理研修の実施、危機管理マニュアルの見直しなどを行いました。</li> </ul>
43 ・震度7の震災や津波を想定した実践的な訓練の実施、防災情報ターミナルの整備により、県域を越えた広域防災応援協力体制の強化をはかり、災害時に、機動的に動ける仕組みを整備します。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八都県市合同防災訓練・同図上訓練、市町村災害対策支援事業などを行いました。</li> <li>・県民と一体となった防災体制を確立するため、21年度の本格稼働を目指し、防災情報ターミナルちばを整備中です。</li> </ul>
44 ・地震・災害発生時、特に大地震が起きたとき、都内で働く千葉県民のために、帰宅情報や安否情報などの情報提供や支援を行う「帰宅困難者支援センター」を、都内に数カ所整備します。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「帰宅困難者支援センター」は設置していません。</li> <li>・しかし、災害時の帰宅支援ステーションとして、八都県市とコンビニエンスストア・外食産業計13社、ファミリーレストラン 計4社と協定を締結し、飲料水、トイレ、情報提供等を行う体制を整備しました。</li> <li>・休憩場所の確保のため、県内ガソリンスタンドとの協定（H16.11.2）を締結しました。</li> <li>・20年度から東京事務所内に「防災情報システム」を配置し、県内の被害情報等を提供することができるように整備しました。</li> </ul>
地域防犯体制の強化をはかります。		
45 ・自治会・町内会・商店街が中心となる「地域防犯情報センター」を都市部を中心に約200カ所指定し、警察とも密接に連携しながら、安全・安心な街づくりにつとめます。	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防犯情報センターについては、県下の犯罪発生状況を考慮し、49施設を指定しました。</li> <li>・その他の地域についても、自主防犯団体に対して、広く犯罪発生状況等の情報提供努めました。</li> </ul>
46 ・犯罪を予防するため、インターネットで、ひったくり・車上ねらい・自動車盗・空き巣などの犯罪情報を地図に落とし、きめ細かく、迅速に提供しています。今後、さらに性犯罪・暴力事件などを加え、拡充強化します。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県警ホームページに「犯罪発生マップ」としてひったくり、車上ねらい、自動車盗及び侵入窃盗の発生状況を地図情報として掲載したほか、「不審者情報マップ」として子ども及び女性に対する声かけやつきまといなどの不審者情報を地図情報として掲載しました。</li> </ul>
47 ・「千葉県安全で安心なまちづくりの促進に関する条例」に基づき、道路・公園・住宅・学校などが、防犯に配慮して整備・管理されるよう、指導します。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯に配慮した道路・公園・駐車場・住宅等に関する指針を普及するため、地域住民や関係機関による合同防犯現地診断を実施しました。</li> <li>・防犯セミナーを開催し指針の普及を図るとともに、街路整備や都市公園の下枝せん定、県営住宅の49%にインターホンを設置、防犯灯を増設することなどにより、施設等をより防犯上適したものにしました。</li> <li>・学校等の関係者を対象とした研修会を開催し、「学校等に侵入して行なわれる犯罪の防止に配慮した学校等の構造、設備及び管理に関する指針」の普及を図りました。また、スクールガードによる学校巡回を全ての学校において実施するとともに、各教育事務所で防犯講習会を実施しました。</li> </ul>

項目	評価	取組状況
悪質業者の根絶をめざします。		
48	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や地域での消費者教育の推進や被害情報の迅速な提供、悪質業者に対する監視・指導体制の強化・消費者センターなどの相談体制の充実で、消費者被害の減少をはかります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者の自立に向けた支援講座の充実や被害情報の迅速な提供、悪質事業者への近都県との共同指導及び多重債務専門相談窓口の設置等により、消費者被害の減少に努めました。</li> </ul>
県民総参加で交通事故ゼロをめざします。		
49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県では、年間300人以上が交通事故で亡くなっています。2004年は、残念ながら全国ワースト2位でした。そこで、交通事故多発地点への対策や重点取締りの実施などにより、人命尊重の理念の下に、交通事故根絶に取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみ交通安全対策の推進、交通事故多発地点対策の推進等を行うことにより、全国で唯一、8年連続交通事故死者数が減少した県となりました。</li> <li>・しかし、未だ交通事故の根絶には至っていないことから、引き続き交通事故根絶を目指した各種対策の推進を図っていきます。</li> </ul>